

所帯、世帯

シジミ

時々  
まばらに

(物事の)筋、要領  
分別

粉をこねる、練る

傲慢な態度

寢室( )の  
向かい部屋

彦星

横目、わき目

輪

せいぜい、たかだか  
すべて、精一杯であること

手柄  
労力、誠意と努力

過度だ、  
度を越している

ずる賢い

非常に貧しい  
つまらない

耳学問  
聞き覚え

しあさって

しみ

伸び、手足を伸ばすこと

ぴよんと  
(飛び跳ねるようす)

高麗ウグイス

年輪

ぺたんと、ぺったりと

出入りする、  
往来する、  
行き来する

疲れきって力が  
抜けた状態  
へとへと、くたくた

目くそ  
スズメの涙

晩春

# 가

【間間-】

가 - : 黒みを帯びていること  
: 貝

# 가

【家口】

(布団・着物などを) 畳む  
晴れる

: 脇、横  
: わき見、よそ見

【牽牛星】

【功】  
:  
手柄を立てる

: 輪投げ

【苟且-】

【狡猾-】

【過-】

(가) :  
しみができる

: 4日後

: 호-호케키요  
(泣き声)

( ) :  
伸びをする

: 平べったい

【年輪】

:  
ほんのわずかだ

:  
疲れてへとへとになる

なじみ、常連  
お得意様

澄んでいる  
あっさりしている  
淡々としている

書き入れ時  
もうけどき  
一区切りの場面  
やま場

住み込み(で働く人)  
居候

問屋

戻る、引き返す  
(水流が)曲がって  
流れ込む

ふんわり  
ぷかぷか

(勢いよく)立ち上がる  
奮い立つ

退屈だ  
困っている  
へとへとだ

口パク

礼儀をわきまえず  
乱暴なふるまいをする

壊れる、駄目になる

無一文で何かをすること  
またはその人

イワシ

隅、角、コーナー

墓

むやみに  
やたらに

むくむく(と)  
もくもく(と)

なめくじ

かさかさ(に)、からから(に)  
ぴったり、びたっと  
ぎゅっと、しっかり  
短く すっかり、ぐっと  
げっそり(と) かりかり(と)

ほのかに明るい  
見え透いている

油断  
安心  
旅心

定食屋

麻

特別な事故、  
かわったこと、別条  
別の理由

ふるしき

ぐらぐら、ぶくぶく  
いらいら、むしゃくしゃ

【淡淡 -】

: 行きつけの店

【都売商】

가 : 卸売市場

: ふわり、ふわっと

: ふわふわ

가

가

=

【墓】

=

( ) : 埋葬する

反对する  
惚れる、ほれ込む

【敏達】

: こま

: 機を織る  
: 織機

【白飯 -】

【放心】

: うじゃうじゃ  
: ぶくぶく

【裸 -】

【別故】

: 変わらない  
別の理由がない